

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和6年2月27日

事業所名: ニーニヨ&ニーニヤ

保護者等数(児童数) 22(21)名

回収数 19人

割合 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16			3	活動しやすいペースだと思ふ。	基準は満たしております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16			3		設置基準は満たしております。また、言語聴覚士・理学療法士等との面談も可能ですので、いつでもお声かけ下さい。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15	1		3		お子様の過ごしやすいように、環境を整えて参ります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17			2		お子様が気持ちよく過ごせる環境を整えていくように致します。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	18			1	子どもの事を一つずつ確認し、支援計画を作成してもらっている。	お子様や保護者様のニーズに沿った目標設定を行いながら支援計画を作成しています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17			2		ガイドラインにのっとり、お子様の支援に必要な項目を選択し支援内容を設定しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17	1		1	計画内容と支援の内容の中身が分からない部分もあるが、子どもは満足そうにしているように思える。	お子様の特性に応じて、対応をしております。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	3			活動内容が様々で、子どもも楽しめている様子。	季節行事等も盛り込んで、お子様が喜びそうな活動を立案して提供しております。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	3		5	保育園と連携してくださり、こどもが過ごしやすいように配慮してくださり感謝しています。	現場に行っている交流はありませんが、公園等に行ったり、沢山のお子様と関わったり、イベント等で一緒に関わる機会があります。今後も検討してまいります。
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	2		1		契約時に規定や重要説明を行っております。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	18			1		年2回の面談を通して支援内容の説明を行い同意を頂いています。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	14	2	1	2	色々な活動をして下さるの、子どもも「今日はバズン」と聞いてきます。	子育てで悩まれている保護者様も多い様ですので、今後検討し実施出来ればと思っております。その際は、ぜひご参加下さい。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	18			1	毎回活動の様子を教えて頂き、安心してお任せできます。	申し送りや連絡帳にてお子様の様子を保護者様に伝えるようにしています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	3			子どもの事で、悩みについてしっかり話を聞いてくれる。	年2回の面談の他に、気になる保護者様からお話をいただく機会があります。その時は随時対応しております。もし、面談を希望されたい場合はいつでもお気軽にお申しください。時間を作って対応致します。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	2	2	3		保護者様同士の交流の場が中々設けられない状況でした。家族会や保護者様が集まる機会がある時に時間配分を行い会垣時間でも連携が出来るように模索してまいります。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15	3	1			面談以外でもお子様の困り感など何時でもご相談頂ければ、時間を作って対応致します。また、OT・PT・ST等もおりますので相談希望の方は職員に申し出ください。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	2		1		連絡帳・メール・横連絡網で伝達しています。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16			3		毎月月間行事予定表や定期的なポコ・アポコの広報誌を出しております。また、インスタ等も始めておりますので活用していただければと思います。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	17			1		個人情報に関しては、保護者様に同意を頂いています。同意されない方々は、全職員で把握し充分に気を付けるようにしています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	15	1	1	2		感染症対応マニュアル等は様メールで全保護者様に発信しております。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17			2	地震の時には頭を隠すんだよと教えてくれるようになった。様々な状況に応じた避難訓練を実施され、子どもも訓練を理解している。	毎月1回避難訓練を行っております。その他に風水害・防犯訓練や消防署立ち会いの訓練等も行っております。今後も継続して行って参ります。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	18	1			活動の内容を通園日は気にかけており、楽しみにしている。	日々の連絡帳に楽しかった・またしたい等の情報が記載されています。こちらも嬉しいです。有難うございます。
	23 事業所の支援に満足しているか	19					今後もお子様や保護者様が満足出来るような計画を立案して提供して行くようにいたしますのでよろしくお願い致します。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和6年2月27日

事業所名: ニーニヨ&ニーニヤ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		活動の内容によって活動しやすい様にスペースを確保している。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		春期・秋期研修や月1回の療育研究会等で勉強会を行っている。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		年2回保護者様とアセスメントを行い支援計画を作成している。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			6領域の視点を踏まえて、活動プログラム作成をしています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			母子保健、子育て支援等と連携は少なく感じます。⇒必要に応じて責任者が連携を行っています。、一般職員も参加する機会が持てるように努力してまいります。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				該当児なし
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				該当児なし
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			親子療育、イベント等を通して普通のお子様や地域の方々と関わりする機会を作っていく。	障がいのない子どもとの関わりはないが、夏祭りなどで兄弟の関わりはありました。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか				事業所での会議参加はないが、必要に応じてあれば参加してみたい。⇒法人の代表が参加しています。参加職員より、内容等をフィードバックしていただき、職員間で共有しております。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか				現在行われていないので、計画を立てて、実施できるようにしていく。
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に、規程や重要説明を行っている。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			保護者様とのアセスメントを行い内容の確認を行いながら、発達支援計画に反映し同意を頂いている。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談の他に、申し出があればその都度対応しています。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		親子療育やイベント等で保護者様同士で交流が出来る場を設けて行きたいと思います。	
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			夏祭り等、季節の行事では参加はあるが、年何回と決めて目標作り、計画をたててもよいのでは？⇒館間で話し合いを持って皆で共有しながら計画立案をしていくようにする。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス 来夢】

公表: 6年 2月27日

事業所名: ニーニョ&ニーニャ(来夢)

保護者等数(児童数) 33(41)

回収数 22

割合 66.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	0	0	・スペース内に横断歩道を模したラインなど生活動作に身近なものがたくさんあったと思います。	多機能施設の利点を生かして、活動に合わせながら活動場所の工夫をしています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	0	0		職員配置の基準は満たしております。今後も勉強会や実践を重ね、職員のスキルアップへと繋げて参ります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	1	0	・特に足元の危険がなく、ケガなく通っています。	館内の階段には左右どちらにも手すりが設置されていて必ず使用するようには声掛けをしています。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	22	0	0	・集中・運動・生活動作など全部計画に入れてもらっています。	学年や学校だけでなく、個々の特性に合った具体的な計画・取り組みを今後も継続していきます。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21	1	0	・いつも楽しい活動がありがとうございます。 ・先生から説明をもらって課題のクリアや次の目標が子供にあります。	5領域の目標に照らし合わせながら飽きずに楽しく参加できるように随時検討していきます。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	16	5	1	・障害のない子供たちと活動をするのは、スピードが気持ちと身体が追いつけないので少し不安です。	公園などで一緒にサッカーなど楽しめることが何度かありましたが、写真などでお伝えできておりません。計画に盛り込んでいけるように固めています。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	0	0		お子様一人一人の目標に向けて、個々の発達段階に合わせた方法を見つける事が出来るよう職員一同取り組んでおります。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	0	0	・いつも細やかな状況を教えてください。	・申し送りや、必要であれば面談なども柔軟に取り入れながらタイムリーな共有に努めています。今後も相談しやすい工夫を行っていきます。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	0	0	・子どもの成長に対する焦りなど相談して、助かっています。	交流に関してはなかなか実施できておりません。今後どのように実施できるか、検討してまいります。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	0	0		今年度は家族会や自由懇談会などで少し語り合えるような機会を作ってみました。今後も周知に努めてまいります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	0	0	・子どもの困りごと(友達との距離感)など学校とバソとともに改善して頂きました。	今後ともわかりやすい説明ができるように努めてまいります。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	0	0		家族会、カフェ参観など行って機会を作っていますが、更に個別の相談にも配慮を続けていきます。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	0	0		急ぎの共有事項に関しては現在「さくら連絡網」を使用しながら配信させていただいております。自己評価につきましては、後日ホームページに公開予定です。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	22	0	0	・目についたり、ん？と感じることはありません。	通常は、鍵付きの棚に保管し、取り扱いにつきましては全職員、十分に注意しております。管理に関しては、今後も徹底して参ります。
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	1	0		現在、マニュアルを更新し見直しを行っております。ご家族様にもいつでも見ていただけるようにしていきます。また、毎月1回の訓練については、確実に実施を行っております。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	1	0	・訓練実施の連絡と、その時に取った子どもの行動の説明をいただいています。	今後も自然災害、不審者対策訓練など反復して実施していきます。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	20	2	0	・中学に入ると平日に通うのが難しくなるため、利用したいけど少し厳しいなど感じる。 ・活動の話をたくさんして、利用時間前に行こうとします。	活動内容とニーズ、課題を照らし合わせて運営しています。苦手を感じることも少しずつ楽しく感じてもらえるように場や時間設定など今後も職員間で検討し療育に生かしてまいります。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	22	0	0	・先生方には6年間子どもを見ていただき、本当にありがとうございました。他事業所は先生方もよく愛わり親も混乱する時がありますが来夢は内容も多彩で毎回楽しく過ごせたようです。6年間お世話になりました。 ・とても楽しみにしています。 ・疲れ知らずで通えています。	保護者様のご理解・ご協力のもと、お子様の大切な成長時期に少し背伸びした活動にもチャレンジを続けています。今後とも言葉や将来への見通しにつながるよう支援に努めてまいります。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 6年 2月 27日

事業所名: ニーニヨ&ニーニヤ(放課後)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			多機能施設の特性を生かして随時部屋を目的分けて使用しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			週単位で改善案を回り、より良い活動内容になるように広く職員から意見を出し合っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			療育研究会や職員研修以外にも強みを生かせる研修など事業所内で継続して実施しています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ニーズや課題を保護者様と共有しやすいように内容を具体的にするように努めています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			小学生や支援学校など特性ニーズに合った活動を段階的に準備して実施しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日や土曜日など療育時間の長さを生かして取り組みやすく、集中しやすい内容で工夫をしています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			前日までに活動内容にあった教材等を準備し学年など段階的に達成できるように設定しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			お子様の気持ちと達成感のバランス、保護者様の意向などを一日一日振り返り、次回利用日につなげるようにしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			お子様方が飽きないように目的・作業内容・集中時間など組み合わせを工夫し今後の社会生活に生かせるようにしています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				今年度は対象児がいらずいませんでした。ご利用希望がありましたらご相談ください。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				法人として代表が参加させていただき、その後内容の共有を行っております。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			家族会やカフェ参観など保護者様に参加いただく機会を増やしていきたいよう図っていきます。	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ゆつくりわかりやすくお伝えし、メモを生かすなど工夫をしています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			季節ごとに地域の方にお越しただいて、音楽会など通してふれあい地域を知る機会を作っています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	○				
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	○			毎月虐待防止委員会で 研修を続け、日々互いに 丁寧な支援が出来ている かチェックをしております。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ いて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説 明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか	○			現在身体拘束にあたらな い状況です。毎月対策委 員会など研修を重ねてい るところです。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	○				
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○				

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。（該当する方に○を記入）